

ID	登録日	番号	報告者名	一眼名	生物由来	生物分名	原材料名	原産国	含有区分	文部省規格	販売元(会社)	出典	概要
312	2007/07/10	70312	ポーラフーパルマ	トロンビン	トロンビン	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア、アルゼンチン	有効成分	無	無			
313	2007/07/10	70313	ポーラフーパルマ	トロンビン	トロンボラストチン	ブタ血清	デンマーク	製造工程	無	無			
314	2007/07/10	70314	富士フィルムRFマー	トロンビン	テクネチウム大腸集人血清アルミニウム大腸集人血清アルブミン(99mTc)	ヒト血液	米国	有効成分	有	無	ウイルス感染 PromED-mail20070423.1325	オーストラリアのVictoriaで、一人のドナーから臍器移植を受けた3例が死亡したが、未知のウイルスが原因であつた。このウイルスはリンパ性脈管腫炎ウイルスと近縁であつたが、既存のスクリーニング法では検出されなかつた。454 Life Sciencesによって確立された迅速シーケンシング技術とGreene Laboratoryによって開発されたハイオインフオマティクスアルゴリズムによつて発見された。	
315	2007/07/13	70315	三菱ウエルファーマ	アプロチニン製剤	アプロチニン製剤	ウルグアイ、ニュージーランド	有効成分	無	無	無	クロストリジウム感染 YOMIURI ONLINE (2007年2月23日 読売新聞)	千葉県の船橋市立医療センターは22日、同県内の50歳代の男性が、主に牛の病氣の原因とされる「気腫疽菌」に感染し、死亡したことを明らかにした。人への感染が報告されたのは世界初である。気腫疽菌は傷口などから動物の体内に入り、筋肉が壊死する「筋肉疽」を発症させる。同センターは、「気腫疽菌は人には感染しない」というのがこれまでの常識だつた。詳しい感染経路を調べることが今後の課題」としている。	
316	2007/07/18	70316	化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	血液凝固第Ⅷ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有	無	クロストリジウム感染 YOMIURI ONLINE (2007年2月23日 読売新聞)	既存の治療薬がほとんど効かず、世界保健機関(WHO)が警戒を呼び掛けている「超多利耐性」の結核菌が、国内でも入院患者の0.5%から検出されたことが、結核研究所の調査で明らかになった。2002年6月から11月にかけて国内99の結核治療施設の入院患者3122人から採取した結核菌を分析した結果、検出率の半数以上の結果が陽性であったことから、他の患者から感染した可能性が高い。	
317	2007/07/18	70317	ベネシス	人ハブトクロビン	人ハブトクロビン	非献血:米国 献血:日本	有効成分	有	無	無	NIKKEI NET いきいき健康 2006年12月5日	既存の治療薬がほとんど効かず、世界保健機関(WHO)が警戒を呼び掛けている「超多利耐性」の結核菌が、国内でも入院患者の0.5%から検出されたことが、結核研究所の調査で明らかになった。2002年6月から11月にかけて国内99の結核治療施設の入院患者3122人から採取した結核菌を分析した結果、検出率の半数以上の結果が陽性であったことから、他の患者から感染した可能性が高い。	